

## 第4回大橋道場へのおきそい

拝啓 風薫るさわやかな季節、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、NPO 法人ものづくり生命文明機構 ハイパーソニック生命文明協議会は、昨秋、大橋 力理事（国際科学振興財団主席研究員）の学術・芸術・技術を超えた叡智に学ぶ「大橋道場」を本格的にスタートさせました。

第1回「大橋道場パースペクティブ ～生命科学が拓く新しい文明＝生命文明の展望～」(2009年9月26日、星槎湘南大磯キャンパス、コメンテータ：安田喜憲先生（国際日本文化研究センター教授、ものづくり生命文明機構副理事長））では、大橋師範による講義「生命文明への道」の冒頭、京都から駆けつけてくださった安田喜憲先生と共同で、「生命文明科学創設宣言」が公表されました。

第2回「利他的遺伝子の優越性 ～有限環境の生存戦略～」(2009年12月5日、東京大学駒場キャンパス、コメンテータ：辻井喬先生（詩人・日本藝術院会員））では、急速に注目を集めつつあるキーコンセプト「利他性」を題材に、その根底にある「プログラムされた自己解体メカニズム」を解き明かし、人工生命と実在生命とを融合させた実証的アプローチにより、利他性こそが生存値を高め、進化的に繁栄することが鮮やかに描き出されました。

第3回「適応から本来へ ～逆ビジョンの生命科学～」(2010年3月27日、東京大学本郷キャンパス、コメンテータ：前田泰宏先生（内閣府参事官））では、現代生物学の空白となっている「本来」概念を構築し、あるがままの環境と人間生存との初めから完成されている美しい調和が存在することを浮き彫りにすることによって、ものづくり生命文明機構のキーコンセプトのひとつである「逆ビジョン」に磐石の生命科学的基盤が築かれました。

こうした盛り上がりとともにいよいよ佳境に入ってきた大橋道場の第4回を、来る6月26日（土）午後2時から東京大学駒場キャンパスで、「言語脳から非言語脳へ ～共同体の叡智 適当制御の脳科学～」というテーマのもと開催いたします。「言語」と「意識」に隠された私たちの脳が具える驚異の潜在力を、先端脳科学と地球規模のフィールドワークによって浮き彫りにし、遺伝子と脳に約束された本来の共同体とは何かを解明するとともにその再構築を可能にする脳機能を探ります。お問い合わせの上、奮ってお運びくださいますようお願い申し上げます。

敬具

平成22年5月吉日

NPO 法人 ものづくり生命文明機構  
ハイパーソニック生命文明協議会事務局  
大橋道場幹事 本田 学  
((独)国立精神・神経医療研究センター  
神経研究所部長)

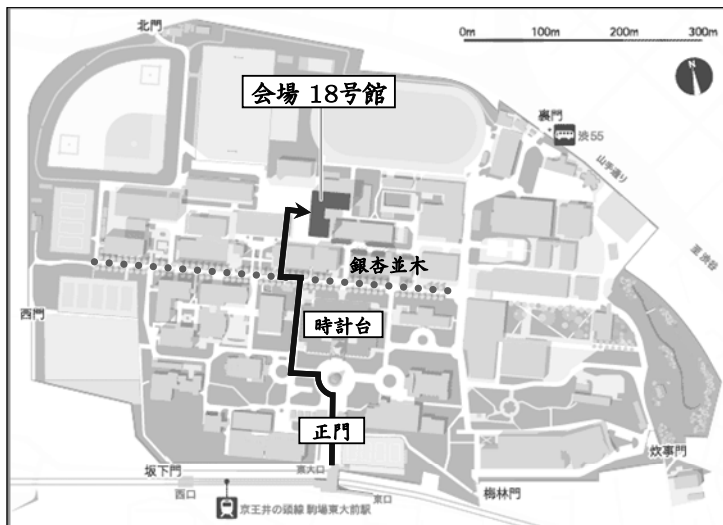
## 第4回 大橋道場のご案内

◆テーマ：「言語脳から非言語脳へ ～共同体の叡智 適当制御の脳科学～」

◆講師： 大橋 力 先生（国際科学振興財団主席研究員）

◆日時： 2010年6月26日(土) 13:30 受付開始  
14:00～17:00 大橋道場（休憩をはさみます）  
17:00～19:00 懇親会

◆会場： 東京大学 駒場キャンパス 18号館ホール



〒153-8902

東京都目黒区駒場3-8-1

京王井の頭線「駒場東大前」下車

[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map02\\_02\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map02_02_j.html) (アクセスマップ)

[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02\\_01\\_17\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_01_17_j.html) (キャンパスマップ)

◆参加費：3,000円（懇親会費、事務費含む。学生無料。当日受付にてお支払いください）

◆主催： NPO法人ものづくり生命文明機構 ハイパーソニック生命文明協議会

◆共催： 文明科学研究所、NPO法人健康医療開発機構

\*6月11日(金)までに添付のFAX返信用紙またはE-mail (doujou@dcfd-ncnp.net) にて、ハイパーソニック生命文明協議会事務局までご返事を頂戴できれば幸いです。

\*席に限りがありますので、参加者多数の場合は予定より早くお申し込みを締め切らせていただく場合がございます。ご了承ください。

————— 大橋道場 今後の予定 —————

第5回 欲望という脳機能の組換え (2010年8月下旬、合宿形式)

第6回 ハイパーソニック・エフェクト入門 (2010年10月頃)

第7回 ハイパーソニック・エフェクトを活かすものづくり (2011年3月頃)

第8回 脳と文明の科学 ～物質文明から生命文明へ～ (2011年6月頃)

FAX送信先： 0 4 2 - 3 4 6 - 1 7 4 8

E-mail送信先： doujou@dcfd-ncnp.net

ハイパーソニック生命文明協議会事務局 宛

「第4回 大橋道場」ご出欠返信用紙

ご多忙のところ恐縮でございますが、6月11日（金）までに  
ご都合をご返信くださいますようお願い申し上げます。

道 場       ご出席      ・       ご欠席  
懇親会     ご出席      ・       ご欠席  
(参加費 3,000 円は当日受付にてお支払いください)

ご芳名

\_\_\_\_\_

ご所属・お肩書

\_\_\_\_\_

今後のご連絡方法（もし変更のご希望がございましたら）

ご住所 〒 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

お電話番号 \_\_\_\_\_

FAX番号 \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

ご同伴者様（ご芳名／ご所属・お肩書き）

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

<メッセージ>